

KMU 金沢医科大学氷見市民病院



かけはし

氷見

| 広 | 報 | 誌 |

KAKEHASHI

HIMI

患者さんと病院と
地域をつなぐ広報誌

特集 | 金沢医科大学氷見市民病院
新病院開院一周年記念事業



夏休み親子ふれあい 医療フェスティバル



夏の唐島と立山連峰

CONTENTS ●もくじ

TOPICS 胸部心臓血管外科 心臓手術の最前線	P.04
池淵先生の診察室から	P.05
病院★ニュース	P.06
病院からのお知らせ掲示板	P.07
まちかど情報	P.07

病院の理念	私たちは「生命の畏敬」を医療活動の原点として次のような病院を目指します。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 医療人としての研鑽に励み、患者さん中心の医療を実践します。 ● 住民の健康と生命を守る中核病院として、安全で質の高い医療を提供します。 ● 地域の医療機関と協力し、地域の医療福祉の向上に貢献します。 ● 将来の地域医療の担い手となる有能な医療人を育成します。

医療体験

将来の医師、看護師等を目指して



どんな映像が映るかな～。
内視鏡体験コース

◎金沢医科大学氷見市民病院 新病院開院一周年記念事業

夏休み親子ふれあい

医療フェスティバルが

開催されました

参加者 100名

小学生 / 47名
中学生 / 14名
高校生 / 1名
保護者 / 38名

金 沢医科大学氷見市民病院では、平成23年9月に地上6階建てで250床診療科数26科を擁する新病院が完成・開院してから一周年を迎えます。これを記念して、感性豊かな小中学生の皆さんに人間のからだのしくみや機能等を説明し、人体の精巧な構造を知り、「いのち」の大切さを知っていただくこと、更には実際の医療に直接触れ、体験することにより医療に興味を持っていただくことを目的として、平成24年8月5日(日)に新病院開院一周年記念「夏休み親子医療フェスティバル」を開催いたしました。フェスティバルには、氷見市をはじめ周辺地域から小中学生と保護者の皆さん100人が参加され、講演会や体験コースで医療への関心を深められました。

対する思いやりがある。病院の仕事の魅力に触れると同時に、思いやりの心を育み、努力をして欲しい。」との挨拶がありました。続いて、総合診療科の神田享勉教授から、「からだのふしぎ」をテーマとした講演があり、クイズ形式で体の仕組みを分かりやすく説明され、胸部心臓血管外科の坂本滋教授からは、「心臓のしくみ」をテーマとした講演があり、DVD画像で心臓の仕組みの説明が行われました。

皆さん、優秀ですね～。
神田先生の「からだのふしぎ」について



開 会式では高島茂樹病院長から、新病院の紹介があり、医療フェスティバルに関連して、「医師や看護師など医療従事者の仕事の基本には人に

実施スケジュールの概要

◎10:00～ 開会挨拶 (高島病院長)

◎10:15～

講演Ⅰ「からだのふしぎ」について

総合診療科 教授 神田 享勉 (院長補佐)

◎11:00～

講演Ⅱ「心臓のしくみ」について

胸部心臓血管外科 教授 坂本 滋 (院長補佐)

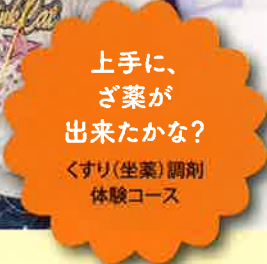
昼食タイム

◎13:00～ 医療体験コース

◎15:00 終了

医療体験コース

- 超音波体験コース
- 心電図体験コース
- 内視鏡体験コース
- 縫合体験コース
- 整形外科医体験コース
- AED体験コース
- 放射線3D画像体験コース
- 聴診器による心音・腹音・血圧測定体験コース
- 手洗い検査体験コース
- ナースの仕事体験コース
- くすり(坐薬)調剤体験コース



午 後からの医療体験コースでは超音波体験や心電図体験など11のコースが設定され、医師・看護師などの指導により親子で実際の医療への体験が行われました。終了後に記入いただいたアンケートからは、「病院の仕事に興味を持てた」や「医療の大切さが良く分かった」、「親子共々大変貴重な体験ができた」などのたくさんのご意見をいただき、無事終了しました。



金 沢医科大学氷見市民病院では、今後とも新病院の機能を活用して、氷見市民の皆さんをはじめ周辺地域の皆さんに、より一層の安全で、やさしい、質の高い医療を快適な医療環境のもとで提供できるように職員一同努力を重ね、地域に愛され地域での医療福祉の向上に貢献できる病院を目指していきたくと考えております。皆さんのご支援・ご協力をお願いいたします。

胸部心臓血管外科 Division of Cardiovascular Surgery

心臓手術の最前線

心臓血管外科の治療

金沢医科大学氷見市民病院胸部心臓血管外科では、心臓の手術と大動脈及び末梢血管(動脈、静脈)の手術を行っています。薬物や風船治療などでは有効な治療効果が期待できず、手術が最も有効な治療であると診断された場合の治療を行っています。

現在の心臓手術は診断技術、術式、手術道具及び材料の発達により安全度の高い治療法となってきました。ただし、どんな手術にも危険がまったくないというものはありません。まして、心臓の手術ですから、手術前には病気、病状、手術の内容・危険性、及び術後の経過などの説明を十分にさせて頂いております。

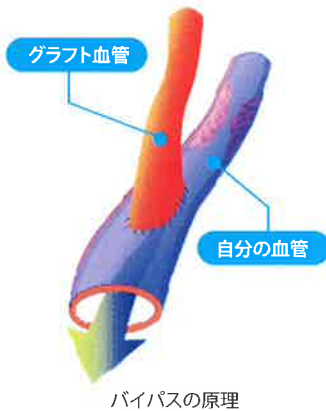
私が手術に関わった、ほとんどの方々は日常生活に戻り、職場復帰もしてお



られます。さらに、手術前には狭心症や心不全のためにできなかったスポーツなども可能になることが多くなっています。今日、心臓手術は救命だけではなく、生活の質(Quality of life: QOL)の向上のためにも有効な治療法ですが、そのためには、時期を失うことなく手術を受けられることが必要です。当科の方針として、患者さんの生活の質(Quality of life: QOL)の向上及び低侵襲の外科治療を目指しています。以下に当科で行っている代表的な手術治療法をご紹介します。

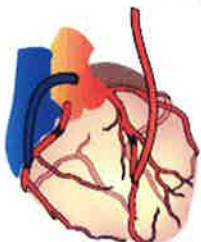
1 冠動脈バイパス術

対象となる疾患は狭心症及び心筋梗塞です。心臓の筋肉は冠動脈といわれる動脈によって養われています。高血圧、糖尿病、高脂血症、喫煙などによって引き起こされる動脈硬化が原因で、冠動脈が狭くなる(狭窄)狭心症という病気(冠動脈が詰まる(閉塞)心筋梗塞という病気)になってしまいます。主な症状は胸痛ですが、狭窄や閉塞している部位によっては極めて重症となってしまいます。



以上のような病気に対しては、循環器内科で行っているカテーテル治療(PCI:風船治療)がありますが、病気の性質によっては冠動脈バイパス術のほうが有効な治療法となります。当科では循環器内科と十分な検討をして手術適応を判断しています。

冠動脈バイパス術とは病変のある冠動脈に対して、狭窄または閉塞している部位を飛び越えて、新たな別の血管を用いて血液の流れる通路を作る手術です。以前の冠動脈バイパス術は人工心肺を用いて、心停止のもとで行うのが普通でした。しかし、人工心肺使用に伴う様々な身体への侵襲を避けるために、最近では心拍動下冠動脈バイパス術(Off pump coronary artery bypass: OPCAB)が普及してきました。この術式は人工心肺を用いずに、吸盤などの様々な器具を用いて吻合する部位だけを固定して行います。その結果、人工心肺に伴う侵襲の回避、手術時間の短縮、及び術後回復の短縮につながります。特に術後の回復が早く、早期離床、早期退院が可能となり、また、高齢者や様々な合併症をもった患者さんでも同様な回復が期待できます。



CABG完成図

2

弁膜症手術

心臓には右心房、右心室、左心房及び左心室の4つの部屋があり、それぞれの部屋の出口には逆流を防止するための弁があります。それぞれ三尖弁、肺動脈弁、僧帽弁及び大動脈弁と名前が付いています。心臓弁膜症というのはこれらの弁が固くなったり狭くなったり（狭窄）、あるいは弁がしっかりと閉じなくなつて逆流する（閉鎖不全）ようになったりする病気です。息苦しさ、胸の不快感、息切れなどの症状がでます。内服薬によって症状の改善をみることもありますが、手術による外科的治療が有効である場合も多くあります。

手術には、主に弁置換術、弁形成術及び弁輪形成術があります。また、弁膜症手術では人工心臓が必要となります。

弁置換術とは悪くなった弁を切除して、人工弁を縫着する手術です。ほとんどが大動脈弁と僧帽弁に対して行われますが、稀に三尖弁に対しても行われます。人工弁は機械弁と生体弁の2種類があります。機械弁はカーボンや金属で出来ています。この弁は耐久年数が長い利点があるのですが、生涯、抗凝固剤（ワーファリン）という薬を飲み続けなければならない欠点もありま

す。生体弁は、牛の心嚢膜で造つたステント付生体弁とブタの大動脈弁を化学処理して造つたステントレス生体弁の二種類に分かれます。生体弁の利点は機械弁のように抗凝固剤（ワーファリン）を必ずしも必要とはしないことです。が、耐久年数が機械弁に比べて短いという欠点があります。また、大動脈弁においては弁輪径が小さくステント付生体弁が縫着できない場合があります。そのような場合はステントレス生体弁の良い適応です。この弁は縫着にやや難度が高い手技が必要ですが、弁の周囲のステントがなく弁口面積（弁が開いた時の面積）がステント付生体弁よりも広いという利点があります。

3

大動脈手術

主に対象となるのは大動脈瘤です。大動脈瘤とは大動脈が様々な原因によ

4

先天性心疾患

成人の先天性心疾患を行っており、比較的軽症の患者さんを対象としております。

り正常の大きさよりも拡大したものを指します。心臓血管外科で扱うのは真性大動脈瘤と解離性大動脈瘤です。前者は大動脈の一部が動脈硬化などを原因として生じます。後者も動脈硬化や高血圧などが原因となりますが、遺伝的な要因でも生じます。手術としては大動脈瘤を人工血管で置換する手術を行います。後者の場合はほとんどが緊急手術となりますが、前者では予定手術で行えることが多いといえます。

5

ペースメーカー、埋め込み型除細動器 (ICD)

当科ではペースメーカー (Pacemaker) や埋め込み型除細動器 (Implantable Cardioverter defibrillator; ICD) の植え込み術も行っております。共に症例数は増加しています。また合併症もほとんどなく、クリニカルパスを使用し、より良い治療効果を挙げています。最近では心筋電極を使用した左心室ペーシングによる心臓再同期療法 (Cardiac resynchronization therapy; CRT) も行っておりますが、今後は経静脈的方法によるCRTも積極的に行っていきたく考えております。

SHIGERU SAKAMOTO

教授 坂本 滋



- 胸部心臓血管外科教授・診療科長・医学博士
- 金沢医科大学水見市民病院 院長補佐
- 専門分野: 心臓血管外科

これまでの手術実績: 約3,300例

学会認定

心臓血管外科専門医
日本胸部外科学会認定医、指導医
日本外科学会専門医、指導医、
日本循環器学会専門医
日本脈管学会専門医
CRT、ICD植え込み認定医

池渕先生の
診察室から



病棟での診察

整形外科科長・准教授

池渕

KIMIHIRO
IKEBUCHI

公博

金

沢医科大学氷見市民病院の整形外科を受診される患者さん、特にご高齢の患者さんは、痛みを抱えながらも元気に畑仕事などをされている方が多く驚かされます。寝たきりにならず、元気で長生きしていただくことこそ、整形外科が本領を発揮するべきところ

です。
金沢医科大学氷見市民病院整形外科では、骨折、外傷はもとより、変形性関節症、関節リウマチ、椎間板ヘルニアや脊柱管狭窄症など、元気に活動するために重要な運動器疾患の診断・治療を行っています。

科長の池渕は、平成元年より金沢大学付属病院、厚生連高岡病院、社会保険勝山病院、富山県立中央病院などで研修の後、整形外科脊椎班に所属し脊椎バイオメカニクスの分野で医学博士を取得、平成23年4月に金沢医科大学氷見市民病院へ赴任となりました。氷見市は本人

の生まれ育った土地でもあります。

これまで脊椎脊髄外科指導医として脊椎疾患の診断・手術を専門的に行う他、前任のやわたメテイカルセンターでは15年間にわたり、関節リウマチ、スポーツ障害の診療にあたりてきました。関節リウマチでは抗サイトカイン療法をはじめとした最新の診断・治療をおこない関節破壊を極力食い止める薬物治療法を提案しています。破壊が進行した関節については適応を見極め手術を行い、新設された回復器リハビリテーション病棟での積極的なリハビリへと移行します。

平成24年からは、運動器超音波診断を導入し、被ばくせず、痛くなく、速やかな診断ができるという特徴をいかした診療を拡大していく予定です。

より多くの地域の皆さんに信頼され、選ばれる整形外科を目指していきます。

池渕公博★経歴

- ◎平成元年 金沢大学卒
- ◎日本整形外科学会専門医
- ◎日本整形外科学会脊椎脊髄病医
- ◎日本整形外科学会リウマチ認定医
- ◎日本整形外科学会運動器リハビリテーション医
- ◎日本脊椎脊髄病学会認定脊椎脊髄外科指導医
- ◎日本体育協会認定スポーツドクター



左から 池渕公博准教授、有沢章子助教、青木信之講師

ヘルシークッキング教室

6月9日(土)創作工房ひみでクッキング教室を開催しました。はじめに金沢医科大学氷見市民病院内分泌代謝科瀧美先生から糖尿病から腎症への移行を予防するための講義の後、地元産の低蛋白米「春陽」や旬の食材を使用した「ミルクリゾット」「鰯の和風ハンバーグ」など7品(1人分・熱量500kcal、蛋白質21g、塩分1.6g)を作り味わいました。参加された方からは「家で作ってみる」「今まで塩分を摂りすぎていた」「新鮮な材料を使い彩りよくすることで薄味でも美味しい」「香辛料など塩分の少ない調味料を使うことで減塩できる」など感想をいただきました。最後に泉副院長から減塩の必要性と制限のある食事でも工夫して楽しむことが大切であるとコメントをいただきました。今後とも交流を深め充実した内容の教室にしたいと思います。

*糖尿病教室は毎月第2火曜日(11時~13時)6階会議室に開催しています。皆さんの参加をお待ちしています。



「ワシントンの桜」
里帰り事業について

富山県高岡市生まれの世界的化学者である高峰謙吉博士の尽力で米国に贈られた桜が、百年の年月を経て日本各地に149本の苗木を植樹する「ワシントンの桜・里帰り事業」の一環として、富山県では高峰博士の生家跡である高峰公園に6本の苗木が植樹されたのに次いで、当院の緑地帯に氷見市や病院関係者約50人が出席し、苗木1本が植樹されました。

はじめに高島茂樹
病院長から「氷見から

も高峰博士のような世界に羽ばたく若者が出てくることを期待したい。」との挨拶があり、堂故茂氷見市長からは、「桜が大木に成長し、患者の癒しになることを願う。」との祝辞がありました。

病院長と氷見市長は、「高峰さくら」と大学創立40周年記念桜としての「ソメイヨシノ」の苗木の根元に土を掛け成長を願い、「高峰さくらワシントンの桜百周年里帰り」と記された標柱も設置されました。今後は「高峰さくら」の成長を待つ、新たな苗木を育てて増やすことを計画しています。



平成24年度 第1回
感染対策合同カンファレンス

近年、抗生物質の効きにくい「多剤耐性菌」による院内感染の報告も聞かれ、厳重な注意が必要となっています。厚生労働省では各病院だけでなく、病院間での情報の共有によって、院内における感染防止対策の評価を充実させ、院内感染対策に関する取り組みを推進する。目的で平成24年度から病院間での合同カンファレンスを励行する取り組みが始まりました。

当院では
金沢医科大学
病院・富山
大学附属病
院・富山市民
病院・済生会
高岡病院・中
村記念病院
との連携の
もと、平成24
年5月22日に「第1回院内感染対策合同カンファレンス」が行われました。当日は中村記念病院の院内感染対策チームの皆様が参加され、お互いに院内感染対策について情報交換、質疑応答を行いました。



春の消火器取扱い訓練と
消防講習会を実施しました。

平成24年6月13日(水)、氷見市消防本部の協力を得て春の消火器取扱い訓練と消防講習会を実施しました。職員は、正しい消火器の取扱い方法や火災予防、災害対応について学びました。

医療安全・院内感染対策
合同研修会を開催しました。

平成24年7月5日(木)、病院6階多目的ホールにおきまして今年度第1回目の医療安全に関して院内感染対策に関しての研修会を行いました。病院職員と委託職員を合わせ252名参加し、病院内での医療安全対策例や院内感染対策活動から見た感染対策の着眼点について学びました。



病院からのお知らせ掲示板

● 病院ボランティアを募集しています

病院では外来・入院患者さんのサポートをしていただける方を募集しています。

活動内容・時間等ご希望に合わせて活動できますのでご相談ください。

問合せ
総務課(内線2023)
ボランティア担当まで

● 8月1日から産婦人科の医師が交代となりました

浦田医師の退職に伴い、金沢医科大学病院から医師が赴任します。診察日は次のとおりです。

(平成24年8月1日現在)

	午前	午後
	J-5診察室	J-5診察室
月	●	●
火	-	●
水	-	●
木	●	-
金	●	-
土	-	-

外来ボランティア



入院ボランティア

● インシュリン自己注射をされている患者さんへ

使用済み針で他の人が針刺しをする恐れがありますので、インシュリン注射針、自己血糖測定用穿刺針を返却される時は以下の事をお願いいたします。

- ◎ 未だ付の金属缶(針が突き通った材質)に廃棄する。(ガラス瓶は割れる可能性があるため使用不可)
- ◎ 持ち込まれる場合は1階採血室まで(午前8時半から午後5時まで)

まちかど情報

SAYS FARM のご紹介 (セイズファーム)

突然ですが皆さんは次の世代の人たちに伝えたい「大切なもの」がありますか。日常から離れ、ふと考えさせてくれる大変心地よい素敵な空間 SAYS FARM に、一つの「大切なもの」があります。富山湾を一望できる氷見市余川の丘陵地に、氷見産ワインを製造するワイナリーやおいしいワインと氷見産の材料を使ったおいしい料理が楽しめるカフェ、心ときめく商品が並ぶショップがあります。



どれも、あらゆるものは手間と時間をかけることでより良いものになっていくという思いが感じられるものばかりです。

「コンセプトは、Connecting, Reaching Forward. (つながる、つなげる)」。皆さんも「大切なもの」を感じに立ち寄ってみて、一息入れられてはいかがでしょうか。

編集後記

8月5日(日)に開催しました「夏休み親子ふれあい医療フェスティバル」に多数の皆さんのご参加を頂き、有難うございました。小中学生や保護者の皆さんには、医療に対する興味や健康増進への一助に役立てて頂いたことと思います。

さて、今年の夏の私は、ロンドンオリンピックに出場し限界に挑んでいるトップアスリートに声援を送り、感動し続けた日々を送りましたが、皆さんの今年の夏はいかがだったでしょうか。まだまだ残暑が厳しいですが、くれぐれも体調には十分気をつけてながら、お過ごしください。芸術の秋、スポーツの秋、食欲の秋として、「かけはし秋号」の発行が待っています。これからも皆さんのご支援をお願いします。

氷見市市民病院総務課主任 堀 貴夫
かけはし夏号編集委員

■ 広報誌「かけはし 氷見」の由来

広報誌が患者さんと病院、地域と病院をつなぐ「かけはし」となることを願って命名されました。

エコロジー ガーデン ecology garden

「この木って 何の木？」

この木は「ゴムの木」です。日本では観賞用として多く育てられているのは「インドゴムノキ」です。クワ科・フィクス属の植物で、インドやマニマールなど熱帯から亜熱帯の国に多くみられます。葉を折ったり、枝を切ったりすると白い液が出るのが特徴です。寒さにも強く非常に育てやすいですが、乾燥すると葉ダニやカイガラムシなどが発生するので時々葉に水を与えてください。

花言葉は「永遠の幸せ」です。院内に展示されていますので探してみてください。「永遠の幸せ」が訪れるかもしれません。



当病院の院内緑化・エコロジーガーデンは、下記のスポンサー企業の協力のもとに維持運営を行っております。

- 有限会社アカガ商会 ● きんでん (株) 光洋 ● サカト産業株式会社 ● JA氷見市 ● 株式会社島屋 ● 株式会社ダスキンヘルスケア北陸 ● たんぽぽ薬局氷見店 ● 株式会社つばめ交通 ● ニッショク株式会社 ● 日本海船業株式会社 ● 株式会社日本空調北陸 ● 株式会社ビー・エム・エル ● 氷見温泉郷 かつろぎの宿 うみあかり ● 氷見調剤薬局 ● 氷見伏木信用金庫 ● ファーマライズ(株) ● 平和交通株式会社 ● 北陸コカ・コーラボトリング株式会社 ● 北陸総合警備保障株式会社 ● 高岡支社 ● 北陸電力(株) ● ホテル日航金沢 ● 株式会社山下設計 ● ヨシダ印刷株式会社 ● 米沢電気工事株式会社 ● 菱機工業株式会社 ● 株式会社ワールドシンコー

スポンサー企業